

おちばすぎ

学校だより 11月号
京田辺市立普賢寺小学校
令和元年11月1日(金)
11月1日現在 児童数93名



「地域、学校を誇れる子」

校長 畑中佳美

紅葉が見ごろを迎え、そして散っていく11月、過ごしやすい秋から寒さの厳しい冬へと移り変わっていく11月になりました。

10月26日(土)は、学習発表会に多くの方にご来校いただき、ありがとうございました。プログラムに、会場の皆さまで「夕やけ こやけ」を歌うというものを取り入れておりますが、それはなのはな委員会(学校運営協議会)で出されたご意見をもとに取り入れているものです。子どもたち、保護者の方々、そして当日来ていただいた地域の方々と一緒に歌うことで、「一体感」を感じられるのではないかとご提案いただいたものです。いかがだったでしょうか。

学校の目指す児童像の一つに「地域、学校を誇れる子」を設けています。またなのはな委員会(学校運営協議会)の目的(第2条)には、「地域を誇れる子ども」「自分の学校を誇れる子ども」の育成に取り組むとあります。

保護者の皆さまにとって「地域や学校を誇れる子ども」というのは、どういう子どもをイメージされるでしょうか?また、ご自身にとって生まれ育った地域や卒業した学校の、何を誇りに思われますか?

先日開催された第2回なのはな委員会で「地域、学校を誇れる子とは」をテーマに話し合われた内容を一部紹介します。

- ・卒業生が地元を離れたとしても、特認校制度を利用して子どもが普賢寺小学校に通ってくれるといいね。
- ・親子行事や先生も一緒に参加できる行事を取り組んでいくとよい。
- ・普賢寺の歴史を、子どもだけではなく保護者も地域の大人も一緒に学べる機会があるとよい。
- ・仲のよい友だちというのは、将来もつながっていく。 など

今後も学校では「地域、学校を誇れる子」の育成に向けて取り組んでまいります。保護者の皆さまのご意見もぜひお聞かせいただきますよう、よろしくお願いします。

<11月に行われるさまざまな行事>

本校では、校区で行われる行事に積極的に参加したいと考えております。



「大御堂観音寺ライトアップ×夜間特別拝観」 11月22日(金)から30日(土)

- (1) 11/22(金) 16時45分からの観光協会設立5周年記念紅葉植樹及び記念植樹式終了後の点灯式に6年生の代表児童が参加します。
- (2) 11/22(金)～30(土) 全校児童が作成した「宿願紙」が、期間中竹灯籠を包み、参道を灯します。

「ふるさとつながり大遠足」 11月23日(土祝)

幼児も園児も、小学生も大人もみんな一緒に普賢寺の地域を楽しみたいと思います。今年度は何年かぶりに水取から普賢寺、多々羅、同志社大学を散策する予定です。子ども同士、大人同士、子どもと大人、みんなで楽しめることを願っています。また、地域にある自然、歴史、国宝を楽しんでいただきたいと思います。ぜひ皆様でご参加ください。

めあてを大切に!(特別活動の取組)

学校では国語や算数などの教科とは別に、「特別活動」という時間があります。これは、「学級活動」「児童会活動」「クラブ」「学校行事」に分かれます。今回、児童会活動を中心に、「特別活動」の時間に大切にしていることを紹介します。

本校では児童会活動の一つとして、「あおぞらグループ」の活動を行っています。「あおぞらグループ」は1年生から6年生までが集まる異年齢集団です。

例えば、給食・体育委員会が企画・運営する「まめまめ大会」、運営委員会が企画・運営する「大縄大会」には、「あおぞらグループ」で練習したり取り組んだりします。また「夏祭り」のときはグループごとに願い事を相談したり、笹に飾りつけをしたりしました。

児童会活動は、主に高学年の児童が、「全校児童がどうしたら楽しく過ごせるか、よりよく交流できるか、協力して目標を実現できるか」などを考えて企画・運営をします。学校の上級生としての自覚をもち、リーダーシップを発揮します。

今年度特に力を入れて取り組んでいることは、それぞれの活動の「めあてを大切にする」ということです。当たり前のことではありますが、とても大切にしています。

「○○なことを大切にしたいから、こんな取組をしようか」

「○○をするときに、低学年には○○なめあてをもってもらったらいいいんじゃないかなあ」

「このめあてが達成できたら、普賢寺小学校は○○なようになっていると思う」

高学年の子どもたちは一生懸命に考えています。

低学年の子どもたちは、高学年の子どもたちがつくってくれためあてを聞いて、

「これがんばったらいいいんだな」

「ぼくはこんなふうがんばろう」

など、めあてに向かってがんばろうとする姿が見られます。めあてがはっきりしていると、子どもたちはそれに向かって自分で努力します。達成するために、友だちと協力します。助け合います。この姿こそが、特別活動で身に付けさせたい子どもの姿です。



他にも、クラブ活動や委員会活動(他校ではほとんどが5年生からですが、本校は4年生から取り組みます。)など、さまざまな形で取り組んでいます。

これからも特別活動の時間を使って、子どもたちに望ましい人間関係をつくっていける力、集団の一員としてよりよい生活づくりに参画する、協力して問題解決に当たるなど、自主的、実践的な態度を育てていきたいと考えています。子どもたちがご家庭で「あおぞらグループ遊び」のことを話題にしたときには、「どんなめあてでがんばるの?」と聞いてみてあげてください。



1 1月の行事予定

- 1日（金）読み聞かせ（1、3、4年）
就学時健康診断
- 5日（火）小規模特認校制度申込受付
（～13日（水））
お誕生日給食
PTA 代議員会
- 6日（水）全校朝礼
アルブラザ見学（3年）
車いす体験（5年）
ジュニアわくわくスタディ
- 7日（木）田辺中学校生徒の職場体験学習
下川先生との外国語活動
委員会
- 8日（金）読み聞かせ（1、5、6年）
体重測定
教育相談
- 9日（土）綴喜小学校駅伝競走大会
- 11日（月）シェボーン先生の外国語活動
- 12日（火）食育教室（5年）
- 13日（水）児童朝礼
タマネギ定植（2、3年）
ジュニアわくわくスタディ
- 14日（木）クラブ
あおぞらグループ遊び
- 15日（金）読み聞かせ（1、2、3年）
- 16日（土）綴喜小学校駅伝競走大会予備日
- 18日（月）下川先生との外国語活動
田辺中学校への体験入学（6年）
マラソン集中練習（～12月3日）
こころのアンケート（～29日）
- 20日（水）児童朝礼
小規模特認校制度抽選日
ジュニアわくわくスタディ
- 21日（木）クラブ
- 22日（金）読み聞かせ（1、4、5年）
マラソン大会試走
大御堂観音寺ライトアップ（～30日）
点灯式・植樹式（6年）
- 23日（土祝）ふるさとつながり大遠足
- 25日（月）シェボーン先生との外国語活動
教育相談
- 27日（水）児童朝礼
マラソン大会試走予備日
ジュニアわくわくスタディ
- 28日（木）クラブ
小規模特認校制度親子面談
- 29日（金）読み聞かせ（1、2、6年）
小規模特認校制度親子面談
- 30日（土）やましろ未来っ子小学校 EKIDEN



1 2月の行事予定

- 1日（日）第28回京田辺市子どもの主張大会
- 2日（月）下川先生との外国語活動
体重測定
- 3日（火）もちつき（5年）
- 4日（水）全校朝礼
マラソン大会
- 5日（木）委員会
- 6日（金）読み聞かせお楽しみ会（4、5、6年）
- 7日（土）やましろ未来っ子小学校 EKIDEN 予備日
マラソン大会予備日
- 9日（月）シェボーン先生の外国語活動
- 10日（火）しめなわ作り
（PTA 軽スポーツクッキングサークル）
しめなわ作り（5年）
- 11日（水）なかよしクリスマス会
（おおぞら学級の児童が参加します。）
- 12日（木）児童朝礼
- 13日（金）読み聞かせお楽しみ会（1、2、3年）
- 16日（月）下川先生との外国語活動
- 17日（火）普賢寺幼稚園クリスマス会（6年）
- 18日（水）児童朝礼
- 19日（木）スマホ・ケータイ安全教室（4年）
給食終了
- 20日（金）短縮4校時
盲導犬との学習（4年）
個人懇談会
- 23日（月）短縮4校時
- 24日（火）短縮4校時
終業式



11月の生活目標

自分の仕事をやりきろう。

小規模特認校制度の募集について

10月26日（土）に、第2回目の小規模特認校説明会が行われました。今後の日程は下記の通りです。

申込受付（京田辺市教育委員会学校教育課へ）

令和元年11月5日（火）
～令和元年11月13日（水）

抽選日（普賢寺小学校にて）

令和元年11月20日（水）午前10時より

親子面談

令和元年11月28日（木）・29日（金）

正式決定通知（各家庭に郵送の就学通知書にて）

令和元年12月中旬

心を一つにした学習発表会

先日開催しました学習発表会には、多数のご参観をいただき、ありがとうございました。

子どもたちは、学習してきたことの成果を保護者や地域の皆さんに発表するために日々の練習に取り組んできました。当日は、一人一人が練習の成果を発揮し、素晴らしい発表をしました。心を一つにし、仲間と声や音をそろえることを通して、集団としても絆を深めたり自主性を成長させたりすることができました。ここで得た力を、これからの日々の授業や学年での活動、様々な行事で、より大きく伸ばしていきたいと考えています。

当日は、温かいご声援をありがとうございました。



1,2年生
「くじらぐも」



3,4年生
「全員習字」



5,6年生
リコーダー奏「いつも何度でも」
合唱「世界が一つになるまで」

ふるさと普賢寺のヒト・モノ・コトとつながろう！

ふるさと普賢寺体験学習の一環として、例年「雲上大遠足」として開催している遠足を本年度は「ふるさとつながり大遠足」として、開催します。本年度は、水取地区、普賢寺地区、多々羅地区を散策しながら、秋の普賢寺を楽しむコースを計画していただいています。

また、遠足の行程の中で、子ども同士、大人同士、子どもと大人が繋がったり、普賢寺にあるものや秋のものと繋がったり、遺跡などから普賢寺で昔起こった出来事と繋がったりと、参加者皆さんがたくさんのもとのつながりを感じて欲しいということで計画を進めていただいています。

多数のご参加をお待ちしております！



野菜の栽培を通して・・・

今年度も、野菜の栽培は普賢寺地区の田宮正雄さんにお世話になりながら、学習を進めています。

先日は、4年生が春に植えた黒豆を普賢寺幼稚園の園児と一緒に収穫して、ゆでて、美味しくいただきました。水やりや草引きなど半年間世話を続けた子どもたちは、1粒の種からたくさんの豆が取れたことや黒豆の成長を感じ、喜んでいました。

11月には、2、3年生がタマネギを植えます。来年度まで世話を続けて、子どもたちが3、4年生になったときに収穫をします。

その他の学年でも、田宮さんにお世話になりながら、さまざまな野菜を育てています。子どもたちが、植物を大切に世話しようとする態度を身に付けたり、寒い冬を超えて成長していく植物たちの命の力強さを感じたりできるよう指導していきたいと考えています。

